

令和2年度 学校関係者評価 集計

流山市立流山小学校

1 流山小学校に対して、どのような印象や感想をお持ちですか。

また、流山小学校が今後さらに良くなっていくための改善すべき課題は何ですか。

- ・コロナ禍の中、先生達は大変ご苦労されていると思います。今まで通りいじめもなく楽しい学校生活が過ごせれば良いと思います。
- ・いつも明るく元気な小学校という印象を持っています。通学中の子ども達の楽しそうな笑い声から明るい学校生活をうかがい知る事ができます。
- ・公明正大平等で生徒・父兄に対応されれば、すべてがうまくいくように感じます。学校にいる時間は一人一人の生徒にとって、先生・・職員の皆様がある意味で「親代わり」と思います。そうしておられると思います。主張の強い親の方、有力者もおられるかもしれませんが、生徒の目線から見れば、ある意味で第三者です。「いじめは、特定の人に配慮することから始まる」とも言われていますので、公明正大平等でおやりになりますようお願いしています。「平穏な」が一番と思います。平等にやれば大勢の人が味方になってくれます。
- ・地域に開かれた学校、子ども達一人一人が輝いてる学校という印象があります。「まち探検」で来校してくれた子ども達を見て感じました。
- ・長い歴史と伝統を備えた小学校。私が小五の時に創立90周年でした。懐かしい母校。今では子ども、孫の母校ともなりました。課題は特に気がつきませんでした。
- ・登校、下校に対して子ども達が明るくて元気に挨拶をしてくれますので、私たちも明るい気持ちになります。
- ・子ども達が遅い下校時一人で帰る子が多々おりますので複数で下校した方が良いと思います。
- ・伝統のある小学校 子どもの人数も増え、更に活性化している。コロナ禍でもできる範囲での行事への取り組みをしていると感じます。
- ・元気な子どもの多い学校で地域との結びつきが増えたなという印象があります。あいさつが出来る子が多く、先生方のご指導と温かく見守っていただいているのだなと思いました。学校で日々ご指導していただき、ありがとうございます。
- ・登下校時に会った際明るい大きな声で挨拶がありとてもうれしいです。
- ・特に最近、休日や下校後、近くの公園で多数の児童が元気いっぱい遊んでいる姿がとても良い。子どもらしいですね。
- ・日頃から地域に対する学校の思いやりをいただきありがたいです。
- ・創立150周年おめでとうございます。学校の長い歴史が積み重ねられ良い学校であると思っています。子ども達の合唱がとても素晴らしいと感じました。そのことを再び進めて行ければ良いのではと思います。
- ・コロナ禍においても出来ることを工夫しながら積極的に行っていて素晴らしいと思います。写真からも感染防止対策に力を入れていること、そしてICT等も活用していることが十分伝わってきました。今後も継続していけば良いと思います。
- ・我国の小学校の中で有数の歴史と将来の発展が期待される地域の中で、生徒達が誇りと自信を持って育っていく姿が、感じられ嬉しく思っております。
- ・学校の「地域とともにつくる日本一楽しい学校」という経営方針が生徒にも十分に伝わり路上での住民との挨拶等にも表れております。

- ・今後、外国人等の流入により生徒の国際化が進展すると考えられますが、海外の日本人学校等での教育経験のある教師の受け入れ等、当行の歴史と伝統を守りつつ、国際化の流小への対応等を期待しております。
- ・創立150周年を迎える歴史ある小学校であるという印象があります。毎月実施している通学路のパトロールで出会う子ども達はお帰りなさい！と呼びかけると「ただ今」「ありがとうございます」と元気にあいさつが出来る子が多数います。
- ・コロナ禍ではいろいろ制約がありますが子ども達には密にならないように工夫して野外での活動が1つでもさせてあげたいものです。
- ・流山小学校は我が母校であり、伝統ある誇れる小学校です。卒業して65年経ちますが、いまだに毎年クラス会を開催し、忘れられない流小時代を思い出しています。今の子ども達も楽しい思い出を何時までも思い出すようになって欲しいと思います。
- ・元気がよく挨拶をしっかりとしてくれる印象があります。登下校のマナーに少し気になる所がありますので、登下校のマナーを含めた指導が出来ると良い学校又は生徒になっていくのではと思います。
- ・歴史ある小学校で特に地域との関係が深い小学校だと思う。今後は古くから住む地元の人々と新しい住人との間で考え方の違いが顕著に表れてくると思う。その時にうまく対応すれば、より地域住民との連携が強固になると思う。そのためには、事あるごとに広報活動に重きを置いていくべきだと考えます。

2 今後、学校・保護者・地域はどのような関わり方ができるでしょうか。

また、どう関わっていくべきでしょうか。

- ・コロナが終息しましたらいろいろな行事に参加、協力出来ればと思います。生徒の笑顔に元気をもらいます。
- ・コロナ禍にあり、様々な行事が中止になっているのは残念に思います。ですが、保護者、地域の子ども達を見守る目は変わる事がないので、今後もいろいろな方法で関わってゆきたいです。行事はなくても、日々の通学中の見守り、声かけなど些細な日常の積み重ねをこの時期大切にしていければと思います。
- ・苦労しておられるのではないかと思います。「子ども目線で」が一番であろうと思っています。中学・高校・大学・一般社会に出て、「仲間作り、周囲の人達との関係づくりの大切さ」を肌身にしみて本能的にわかるような事例を紹介してあげて頂ければと思います。(職場見学も一方法) イベントが多くなりすぎると本来の目線が失われるのではと感じています。基本が大切と思っています。
- ・流山小の行事に高校生が参加する。
- ・小中高が共同で地域美化活動に参加する。
- ・小中高及び地域(自治会等)が合同で避難訓練を行う。
- ・何時起きるかもわからない災害への対応のためにも三者一体となる雰囲気作りは大切かと思えます。そのためには、充分とは言えないPTAの入会(全員が理想)率の上昇。地域では自治会の入会の減少の歯止め。行事への参加を通してコミュニケーションを図りたいと思うが、なかなか難しい点があります。価値観を共有できるものがあれば良いが？
- ・今年度はコロナウイルス感染症で学校の行事に参加できなかったことは大変残念に思います。
- ・来年度には創立150周年目を迎えられる時にはコロナも収まってふれあえる日もくると思います。まずは感染防止に努力いたしましょう。

- ・これからもコロナ禍のため、密な交流は難しいと思いますがオンラインでの授業公開や地域との交流ができるといいと思います。
- ・それぞれが直接関わる事が出来ないところ、または不足しているところを補い合っていけたらいいと思う。地域の方もですが、保護者も得意な事に関われたらなと思った。ただ、この状況（コロナ）が落ち着いたらの話ではあります。
- ・地域の活動や行事にできるだけ参加する。（コロナ禍終息後）夏祭り、もちつき大会、歩こう会、初詣行事、節分豆まき。防犯パトロールの親子参加等。子どもの頃、地域行事の参加は一生の良い思い出となると思います。
- ・報告事項だけでなく年に2回位の懇談会の開催等で自治会の役割、お手本が出来るかなと思っておりま。
- ・今の保護者はあまりにも学校と子どもに係り過ぎているのではと感じています。通学の安全に関する見守りは必要と思いますが。
- ・自身の子供が小学校を卒業してかなりの年数が経過しているため、今何が必要で何が出来るのか？が漠然としていて思いつきません。子供は宝であり、大切に地域で育てていくことが出来れば協力出来ることがあればと思っております。
- ・ワクチン接種が少しずつ始まって来たとはいえ来年度もまだまだ「三密」に気をつけながらの学校運営が強いられると思います。ただその中で保護者、地域と工夫をしながらどう関わっていくのか模索いくしかないでしょう。
- ・地域の住民の中には海外駐在経験の在る者も少なからず居ると思われるので当校の国際化への対応に役立てればと思います。
- ・基本的にはこれまで通りの対応でよいのではないかと考えます。
- ・教頭先生も工夫されて敬老の方々へのお手紙、ふるさと学習ⅠⅡ、交通安全教室などの行事を通して学校、保護者、地域（公共機関）などとコミュニケーションをとりながら子供たちに社会生活の大切さを分らせていただきたい。
- ・現在、流山中央地区社会福祉協議会といろいろな交流を行っていますが、学校の要望があれば今後も開かれた学校として協力していきたいと思っております。
- ・学校、保護者、地域の距離が少しでも近くなれるようすべの方々に参加できるような行事が少しでも多くなれば自然と皆が思いやりの心を持ち、より良い関係が築けるのではないかと思います。
- ・昨今、個人主義が浸透してボランティアとして行動する、活動するにあたり、難しくなってきた面があるが、地域の輪としてPTA、自治会と組織ごとではなく、どの組織に対してフレキシブルに対応できる関係を構築していくべきだと思う。150周年記念事業をそのひとつとなれば良いと思う。

3 その他（お気づきの点などご自由にご記入下さい）

- ・学校の行き帰り、挨拶が返ってこないのが寂しい。「あの人誰？知ってる？」と言われてしまいます。
- ・大変な状況の中での先生方のご協力、本当に素晴らしいと思います。いろいろな制約の中で、学校・子ども達が更に成長していけますよう願っております。
- ・整理されていることが子どもにとって良いのではないかと思います。校庭、庭、教室が清掃され、乱雑になっていないことからすべてが始まるように思います。（例：ニューヨークの地下鉄は落書きを消すことを徹底して治安がよくなったとの報道をみたことがあります）ご苦労が多いと思います。

- ・本校の「開かれた」学校づくり委員会」では大変お世話になっています。今後も、様々な形で地域連携を推進していきたいと考えていますのでよろしくお願いします。
- ・パトロール中に、生徒に声をかけますが、高学年になるにつれて返事がなくなるのは残念です。
- ・「シニアと児童のつどい」が出来なかったとき、児童達に地域のおじいちゃん、おばあちゃんにお手紙を書いていただきました。大変喜ばれました。
- ・先日はおひなめぐりで行われた体育館の「行灯」を見学させていただきました。6年生が一生懸命作成した作品を見て元気をいただいた気持ちになりました。今年度コロナウイルスの事があり、学校で子ども達の作品、学習の成果を見る機会が少なかったので、他学年ではありますが、嬉しい気持ち、数年後の我が子もこんな事が出来るようになるのかと楽しみが1つ増えました。ありがとうございました。少しずつではあるかと思いますが、また学校で子ども達が学習している姿を見ることが出来る日が1日でも早く訪れます事を。
- ・コロナ禍で従前毎月発行の学校便りがなく寂しいです。
- ・一日も早く、終息し、児童の皆さんと地域の皆さんのふれあいを再開していただきたいです。
- ・学校内の花いっぱい、きれいに咲きとても気持ちよいです。いつも。
- ・西平井地域は近年世帯数が増加して子ども達が登下校の際、交通事故等が心配です。
- ・今後も同じ南部中学校区の小学校として、情報交換等、連携を取りながらやっていければと思います。
- ・教育長、校長、教頭先生等市内の先生方は前向きの方が多くその姿勢が生徒達にも大きく良い影響を与えていると思います。
- ・わかば会が開催されないのは寂しいですが、6年生の卒業式（元気に巣立っていく姿）とか新入学一年生の初々しい入学の姿は見たいものです。広報で出来ればその様子を出来るだけ多くの関係者に届けてあげてはどうでしょうか。
- ・今年6年生が作った「切り絵行灯」の展示を見せていただきましたが、想像を超えた出来栄で感動しました。6年生も泊まりがけの修学旅行に行けなくて残念でしたが、良い思い出が出来たのではないのでしょうか。
- ・今年は新型コロナウイルス感染症に対しての新しい生活様式となり、何事も手探り状態であったと思う。しかし、「子ども達の安心、安全」という柱があれば、行事も道が開けると思います。困難な道だと思いますが、これからも「子ども達の安心、安全」を第一に考え、協力していきたいと思えます。